

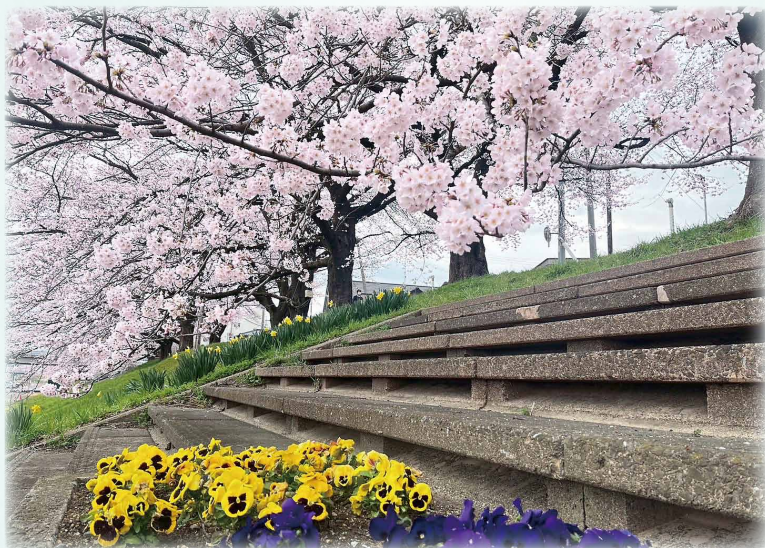
社協 だより

この広報紙は、町民の皆様からいただいております
社会福祉協議会費と赤い羽根共同募金の配分金に
より発行しております。



であい
ふれあい
たすけあい

- 会長あいさつ・令和7年度予算 2
- 令和7年度事業計画 3
- 利用料金の一部改正のお知らせ 4
- 地域活動支援センター活動紹介 5
- 大河原町ボランティアセンター通信 6
- 老人クラブ活動紹介・寄贈寄付紹介 7
- カレンダー 8



第36回お花見の会

大河原町民生委員児童委員協議会中央地区会(川東5地区担当)は、毎年地区の一人暮らしの方を招いたお花見会を企画しています。マイクロバスに乗り合い、一目千本桜が咲き誇る並木を車窓から眺めながら、柴田町の船岡城址公園へお花見に出かけます。今年も見事に咲いた桜を眺め、会食を通じて交流を深めました。

地域活動支援センター福祉作業所さくら お花見会

4月9日(水)、恒例の「お花見会」を開催しました。利用者さん、ボランティアの方々、職員みんなで近くの上谷公園に出かけました。晴天の下、満開の桜を観ながら散策しました。「今年も、きれいだね!」「満開だね!」と声も弾んでいました。みんなで観る桜は、また格別でした。支援センターにもどり、庭の桜を眺めながら、みんなでおいしい『お花見弁当』に舌鼓を打ちました。



社会福祉 人 大河原町社会福祉協議会



ご希望の方は大河原町社会福祉協議会まで
ご連絡下さい。



あいさつ

大河原町社会福祉協議会 会長 及川 恵 志

町民の皆様には、日頃より大河原町社会福祉協議会の事業運営に対し、深いご理解を頂きご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。おかげさまで令和6年度も当初の予定通り事業を推進できました。

すべての住民が共に支え合い、安心していきいきと暮らせる地域共生社会の実現が急務です。社協では、地域の一人ひとりの福祉課題、生活課題に目を向け、支援の必要な方々に住み慣れた場所で自分らしく暮らしていけるよう、支え合い

助け合いによる地域福祉に取り組んでまいります。

令和7年度において本会では、地域社会の大きな変化を踏まえつつ、高齢化等により継続が難しくなっている地域福祉活動の維持・再生と発展を目指します。そのために、従来から取り組んできた活動・事業を更新しつつ、災害対応も含むボランティアセンター機能の再生・整備、また相談機能の充実などを図るため、地域の皆さんや関係機関との連携・協力体制の強化に加え、本会の組織体制の充実・強化を図ります。

社協に対するご理解、ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

令和7年度予算が決まりました

収入・支出総額

99,567,000円

障害福祉サービス
164千円

その他22千円

繰越金
15,477千円

●市町村補助金 38,933千円
●県社協補助金 114千円
●共同募金 3,598千円

補助金
42,645千円

収 入

受託費
32,756千円

- 町受託事業 28,652千円
 - 16,480千円(福祉作業所さくら指定管理)
 - 4,512千円(一般介護予防事業(ミニデイ))
 - 7,300千円(生活支援体制整備事業)
 - 360千円(認知症カフェ事業(カフェ木もく))
- 県社協受託事業 4,104千円
 - 95千円(生活福祉資金貸付事業)
 - 24千円(福祉サービス利用援助事業(まもりーぶ))
 - 3,985千円(コロナ特例貸付事業)

会費
6,541千円

事業収入
1,962千円

〈受託事業・指定管理事業〉

- 福祉作業所さくら運営事業
- 一般介護予防事業(ミニデイ)
- 生活支援体制整備事業
- 認知症カフェ事業(カフェ木もく)
- 福祉サービス利用援助事業(まもりーぶ)
- 生活福祉資金貸付事業
- コロナ特例貸付管理事業

資金貸付事業
701千円

指定特定相談支援事業
164千円

受託事業・
指定管理事業
36,146千円

支 出

法人運営事業
48,108千円

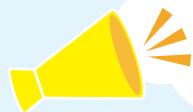
- 職員給与
- 役員費用弁償
- その他一般
管理的経費

地域福祉活動事業
13,468千円

ボランティア
活動事業
980千円

〈地域福祉事業〉

- 広報事業
- 移送支援事業
- 福祉用具貸出事業
- おもちゃの図書館事業
- 地区福祉推進事業
- コミュニティカフェ事業
- オープンカフェ事業
- たんぼぼ食堂事業
- フードバンク事業
- ふれあいいきいきサロン事業
- 非常持ち出し袋事業
- ブックスタート事業
- 生活相談所事業



令和7年度 大河原町社会福祉協議会で 取り組むこと(事業計画)



本会は、だれもが孤立せずに、その人らしい生活を安心して送ることができる“地域共生社会”の実現を目指し、これに貢献できる事業展開と組織づくりに努めます。

社会福祉協議会（社協：しゃきょう）は、町民の皆さまからの会費や募金活動による収入などをもとにして、主に“共助”の部分の維持と発展、つまり地域におけるつながりや助け合い、さまざまなボランティア活動などの“地域福祉”を中心とした活動支援やコーディネートを行う民間の団体です。

令和7年度において本会では、地域社会の大きな変化を踏まえつつ、高齢化等により継続が難しくなっている地域福祉活動の維持・再生と発展を目指します。そのために、従来から取り組んできた活動・事業を更新しつつ、災害対応も含むボランティアセンター機能の再生・整備、また相談機能の充実などを図るため、地域の皆さんや関係機関との連携・協力体制の強化に加え本会の組織・体制の充実・強化を図ります。

● 令和7年度事業に向けた重要な視点

- (1) 地域における様々なつながりの再生とみまもり体制づくりや活動の支援。高齢者の単身世帯から若年代まで、孤立と格差の拡大などの実情把握とひきこもり防止対策事業を展開します。
- (2) 町の「ボランティアセンター」の新しい形を模索しながら再生を図る。併せて、災害ボランティアセンターの具体的なしくみと計画づくりを推進します。
- (3) 指定特定相談支援事業所の開設と福祉に関する横断的な相談体制確立に向けた検討や研究を進めます。
- (4) 地域共生社会に関する考え方を分かりやすく広げていきます。地域福祉の担い手づくりと支援策を展開します。世代や障がいなど、多様な存在を認め、地域で共に生きるための福祉教育を推進します。
- (5) 地域活動支援センターの指定管理やミニデイサービス、生活支援体制整備事業などの受託事業については、事業収支を適正に管理するとともに、確実かつ適切な事業を実施します。

● 重点項目

令和7年度も第2期地域福祉活動計画に基づき、本会組織全体で以下の取り組みを重点項目として位置づけ、事業を推進します。

● 基本目標 1

互いに支え合い・助け合える
まち
気軽に交流・参加・学べる
地域の場づくり



● 基本目標 2

みんながいきいきと地域で
活躍できるまち
誰もが地域活動ができる環
境整備と地域を支える人づ
くり



● 基本目標 3

課題の解決に向けた活動の創出や
仕組みづくりができるまち
困りごとを受け止めながらつながり
続ける仕組みづくり



● 基本目標 4

地域福祉活動を支える基盤
が強いまち
組織の基盤強化と体制の充実



本会で行う事業の詳細は、別紙「2025年度版大河原町社会福祉協議会事業案内」に記載しております。ぜひご覧ください。

令和7年4月1日～ 利用料金一部改正のお知らせ

ご理解のほどよろしく
お願い申し上げます

本会では、福祉用具や福祉車両の貸出し事業、そして有償ボランティアによる支え合い事業「よりそい・たい」事業を本年度も展開していきます。令和7年4月から、諸事情によりまして利用料を改正させていただきます。今後とも皆様にご利用しやすくなるよう、より一層サービスの向上に努めて参りますのでご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

1 福祉用具貸出事業

高齢、障がい、怪我等の理由で福祉用具を必要とする方に、福祉用具を貸出しています。介護保険制度外のサービスですので、介護認定は問いません、どなたでも利用できます。昨年度いただいた寄付を活用し、新調（更新）した以下の福祉用具について、利用料金を改正します。

なお、貸出しする用具を、福祉センター（社協事務所）で展示しています。ご覧ください。



	令和7年3月末までの貸出分	令和7年4月からの貸出分（新調用品）
介護用ベッド	月300円	月500円 （1ヶ月以上使用で クリーニング代4,500円）
車いす	月300円	月500円 （1ヶ月以上使用で クリーニング代2,000円）
歩行器・杖	月100円	月300円

2 福祉車両貸出事業

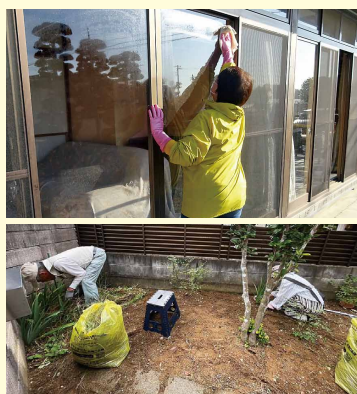
車いす使用者の外出機会の確保や、介護者の負担軽減を図ることを目的に車いすのまま乗ることができる車両を貸し出しています。燃料費実費負担のほか、保険料もご負担いただくこととなりました。



	これまで	令和7年4月から（1日）
エブリィワゴン （軽自動車）	燃料費（実費）	燃料費実費負担 ＋保険料200円
ステップワゴン （普通自動車）	燃料費（実費）	燃料費実費負担 ＋保険料400円

3 大河原ボランティアセンター有償ボランティア事業「よりそい・たい」

「よりそい・たい」は、高齢の方や障がいのある方が抱える日常生活上の“ちょっとした困りごと”を住民同士の支え合いによって解決する有償ボランティアです。この度、基本料金に加えてボランティアの交通費、事務手数料をご負担いただくこととなりました。



	これまで	令和7年4月から
基本料金	30分あたり300円	30分あたり300円
延長料金	30分あたり300円	30分あたり300円
ボランティア交通費	0円	1回利用につき200円
事務手数料	0円	1回利用につき200円

大河原町地域活動支援センター 福祉作業所さくらの活動を紹介します!

地域活動支援センターとは…

障がいのある方々へ“生産的活動”“創作的活動”“社会との交流活動”など様々な活動を提供するとともに、地域の中で自立した日常生活や社会生活を営むことができるようにするための支援施設です。

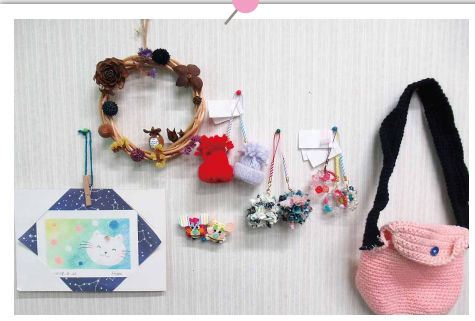


お菓子の箱折りや電気部品の組み立てなど地元企業から仕事を請け負い、作業をします。

**生産的
活動**



**創作的
活動**



手作りの小物（さくらブランド）の製作・販売をします。

**社会交流
活動**

所外研修として、就労支援施設や公共施設などの見学を年3回行います。



利用者募集中!

【対象となる方】

- ◆ 身体障害者手帳、精神障害者福祉手帳、療育手帳のいずれかをお持ちの方
- ◆ 自立支援医療受給者証をお持ちの方
- ◆ 難病の方
- ※大河原町在住の15歳以上の方
- ※他の障害福祉サービスとの併用利用も可能です。

【開所日時】

- ◆ 月曜日から金曜日の9:00～15:30

地活カフェ&ワークス「ツインクル」

大河原町地域活動支援センターでは、障がいがある方やその家族・福祉に興味のある方等を対象に毎月1回“地活カフェ「ツインクル」”を開催しています。『ツインクル』には、twinkle（きらきら輝く）とto include（含める、包み込む）という2つの意味が込められています。ここに集まった人たちが、きらきらとした時間を一緒になって過ごせることを願っています。

今回の「ツインクル」は…

日 時：6月20日(金) 10:00～11:30
※6月18日(水)までにお申し込みください
内 容：カフェ&ビーズブレスレットを作ろう!!
参加費：100円



カフェを楽しみながら
ワークショップや
レクリエーションに
参加することができます

地域活動支援センターや地活カフェ「ツインクル」の利用についての
お問い合わせは ☎(0224)53-8862まで!!

大河原町 ボランティアセンター通信



フードドライブ活動を通じたあたたかい支援の輪が広がっています

家庭で余った食品などを、職場や保育園等で集める**フードドライブ活動**が広がっています。

本会に寄付をお寄せいただいた企業様、町民の方の活動をご紹介します。ご支援、ご協力ありがとうございました。

企業・団体の活動 明治安田生命保険相互会社様

職員で食料を持ち寄って寄付を行いました。年1回のイベントとして今後も取り組みたいと考えています。



個人の活動 町内在住A様（匿名希望）

社協のフードパントリーの開催日に合わせて、2か月に1回第一光の子保育園のロビーに回収箱を設置し、寄付を呼びかけています。毎回、小さなお子さんがある家庭ならではの離乳食や粉ミルク等が集まります。



活動を始めたきっかけを教えてください！

フードバンク事業を行う団体の講演を聞き、少しでも協力できたらと思いました。食料が集まらなかったら辞めようという軽い気持ちで始めましたが協力的な方が多く、約3年続けることができています。



支え合い助け合えるボランティア活動助成金募集のお知らせ

令和7年度第1回募集：5月15日(木)～6月13日(金)

支え合い助け合えるボランティア活動助成金は、地域のボランティア活動が活発になり、みんなで支え合うことが出来る地域社会を目指して、ボランティア団体や福祉に関するNPO、そして行政区などが行う新しい取り組みやイベントにかかる費用の一部を応援します。また、これからボランティア活動を始めようとするグループなども支援しますので、ご相談をお待ちしています。

対象団体 町内で（広い意味での）ボランティア活動や地域づくり事業をしている団体やグループ（任意の小グループやこれからボランティア活動を始めようと考えているグループ等を含む）

助成額 ①ボランティア活動にかかる経費として 30,000円（上限）
②新規のボランティア団体を立ち上げる場合 50,000円（上限）
内訳：①の事業費30,000円+団体立ち上げ初期費用20,000円

詳しくは、社会福祉協議会までお問い合わせください。

ケガをした

ケガをさせた

物を壊して
しまった



安心して活動するために ボランティア保険の加入をお勧めします

加入できる方 ※お申込み、詳しい情報は社協へご相談ください

- 大河原町社会福祉協議会に登録しているボランティア
- ボランティア活動団体に所属しているボランティア
- 団体が主催するイベントや行事の参加者



保険種類	保険の対象	保険料	保険期間
ボランティア活動保険	ボランティア活動をする方	300円～	申込日の翌日から令和8年3月31日まで
行事保険	イベントや行事等の参加者	600円～	申込日の翌日以降の任意の日数（1日単位）

大河原町老人クラブ連合会「趣味の作品展」

令和7年3月1日(土) 大河原町中央公民館

大河原町老人クラブ連合会では、毎年恒例の「趣味の作品展」を開催しました。

午前の部は、会員が作製したお手製の工芸品や手芸品などを即売・展示し、会員の他、地域住民の方々も来場しました。午後の部は、レクリエーション大会を開催し、歌や踊りを披露しました。会員それぞれの、日頃の活動の成果が発揮される場となりました。



手芸品の展示即売のようす



東部長寿会による合唱披露

一般社団法人 生命保険協会宮城県協会様より 福祉巡回車の寄贈を受けました

(一社)生命保険協会宮城県協会様は社会貢献活動（CSR活動）の一環として、毎年県内の生命保険会社で募金活動を実施し、集まった募金を財源に社会福祉施設等への福祉巡回車を寄贈するなどの事業を行っています。

令和6年度福祉募金寄贈式が1月22日(水)にホテルモントレ仙台（仙台市）で開かれ、本会では福祉巡回車（軽自動車）の寄贈を受けました。

今回寄贈いただいた福祉巡回車は、本会職員が町内での訪問事業等で大切に活用させていただきます。



福祉巡回車の寄贈を受ける本会及川会長

あたたかい善意をありがとうございました。(敬称略)

本紙面では2月1日～3月31日までに頂戴した金銭の寄付のみご紹介させていただきます。そのほか使用済切手、はがき、介護用おむつ、食品等多数の寄付をお預かりしております。誠にありがとうございました。

♥ご寄付

柴田農林高等学校 31,844円
尾形丁2区地区会 20,000円
㈱エクセレントショップサイトー 10,000円
㈱コーセイルートサービス 会長 吉野征雄
..... 10,000円

匿名 2,000円
匿名 10,000円
大河原町老人クラブ連合会 3,246円
自動販売機寄付(㈱サンペンディング東北・大誠運
輸(株)・㈱ヒルズ) 5,212円

● お詫びと訂正 ●

社協だより第126号において食料・食品寄付にご協力いただいた企業様を紹介した際、掲載した企業名に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

(誤) 宮城労働金庫大河原支店 (正) 東北労働金庫大河原支店

カフェ・リアン、木もく、たんぽぽ食堂、 生活相談、おもちゃの図書館「パオ」の予定

5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8 木もく たんぽぽ 食堂	9	10
11	12 カフェ・リアン 生活相談	13	14	15 木もく	16	17
18	19 カフェ・リアン 生活相談	20	21	22 木もく	23	24 パオ
25	26 カフェ・リアン 生活相談	27	28	29 木もく	30	31

6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5 木もく	6	7
8	9 カフェ・リアン 生活相談	10	11	12 木もく たんぽぽ 食堂	13	14
15	16 カフェ・リアン 生活相談	17	18	19 木もく	20	21
22	23 カフェ・リアン 生活相談	24	25	26 木もく	27	28
29	30 カフェ・リアン 生活相談					

7月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 木もく	4	5
6	7 カフェ・リアン 生活相談	8	9	10 木もく たんぽぽ 食堂	11	12
13	14 カフェ・リアン 生活相談	15	16	17 木もく	18	19
20	21 カフェ・リアン	22	23	24 木もく	25	26 パオ
27	28 カフェ・リアン 生活相談	29	30	31		

コミュニティカフェ リアン

日時：毎週月曜日 9時30分～15時30分

お菓子と飲み物を用意しています。
どなたでも気軽にお越しください。
キッズスペースもあります。

料金 大人300円
中学生以下200円
未就学児無料

場所 大河原町福祉センター1階
カフェ室

カフェ 木もく

日時：毎週木曜日 9時30分～11時30分

工作やお話を楽しみながら過ごすカ
フェです。また専門職が常駐してお
り、認知症など高齢者に関する相談
も行っています。

料金 100円

場所 大河原町福祉センター1階
カフェ室



生活相談

日時：毎週月曜日 10時～15時

日常の困りごと等を相談員と一緒に
解決方法を考えます。個人情報・相
談内容は秘密厳守いたします。

料金 無料

場所 大河原町福祉センター2階
生活相談室



たんぽぽ食堂

日時：毎月第2木曜日 15時30分～16時

こども食堂活動でカレーライス弁当を
配布しています。【先着各27個】

料金 中学生以下無料
高校生以上200円

場所 ●見城前ファミリーマート駐車場
●大河原中学校前
「コイン精米機前」(蔵王電気様)



おもちゃの図書館「パオ」

発達の気になるお子さんや、その家族、地域の支援者がつどい、気軽
に安心して交流できる広場です。【2カ月に1度開催】

場所 大河原町福祉センター 2階大会議室

日時：5月24日(土) 10時～12時

内容 ニュースポーツ体験会

日時：7月26日(土) 10時～12時

内容 勉強会(地域生活援助センターボレボレ所長講話)



社会福祉法人 **大河原町社会福祉協議会**
(大河原町福祉センター)

〒989-1243 宮城県柴田郡大河原町字南69番地

TEL (0224) 53-0294

FAX (0224) 51-3805

ホームページ <https://ogawara-shakyo.net>

メール o-shakyo@ji.jet.ne.jp

